

沖縄カトリック中学高等学校
学校通信

野ばら 5月号

発行
沖縄カトリック中学高等学校
〒901-2215
宜野湾市真栄原3-16-1
TEL098-897-3300
<http://www.catholic-okinawa.ed.jp/>
2018年5月7日(月)

善く生きる人となるために

校長 夏見隆晴

新約聖書には、聖パウロがコロサイの信徒たちに宛てた手紙があり、そこには、「すべての点で主に喜ばれるように主に従って歩み、あらゆる善い業を行って実を結び、神をますます深く知るように」と記された勧めの言葉があります。この「善い業」について、今回は考えてみることにしましょう。

「善い業」というのは、わたしたちの生き方であり、それは神に繋がるものであります。そしてまた、わたしたちの生き方を問われているものでもあります。人間は誰もが、生かされて存在しているのです。そこには、大きな力が働いております。

一方で、私たちは「人間らしく生きたい」とも口にします。この「人間らしく生きる」という言葉には、どのような意味があり、どのように考えればよいのか、と考えを巡らしてみるのも、面白い事ではないでしょうか。言葉を定義化させてみるのもよい事です。

人間は他の動物とは違って、「考える」ことを知っているのだから、もっと思慮のある生き方が出来るのではないかと考えている人も多いでしょう。でも、この「人間が考える」という事実には一つの危険が存していることに、留意しておかねばなりません。その危険とは、自己の考えを出来るだけ多くの人が支持する考え方に合わせる、ということです。多数者の意見が、必ずしも正しいということにはならないのですから。

要は「考え方」なのです。意見はどちらが正しく、どちらが間違いという事は無いのです。自分の考えている事を、出来得る限り整理し、自分が納得出来ればそれを相手に堂々と示していけばよいのです。ただこの場合も、意見を返してくれる相手の言葉には、注意を向けて聴く必要がある事は、肝に銘じておいた方がよいことは言うまでもありません。

中高生の時代というのは、理屈を振り回す年頃ですから、彼ら彼女らの考えている事を知るためにも、親の方から先に理屈で投げしておくのもよいのではないのでしょうか。おそらく結果は、我が子の成長と同時に、片方で未だ有している青っぼさにも、なぜかホッとするという結果になる、とわたしは思います。親の方がホッとする結果で終わる姿は、子供達を安心させます。そして、親の役割を改めて思い直すことになり、生き甲斐まで感じとることができるという喜ばしさが、心を満たしてくれるかもしれません。

中高生時代の子供というのは、遅かれ早かれ親から独立して行動を起こすものですから、可愛げがないと言えば、その通りかもしれません。しかし、子供時代の親の教育の成果は消滅する事はありません。親から貰った教えがあるからこそ、友人がそのまた親から受け継いだ教育の結果を見て、それぞれの欠けた部分を補いながら豊かなものへと造り上げていくのです。学校で友人と共に学ぶ事の効果は、人格形成を豊かにする事にもあるのです。

青春

数学科 鈴木恵美

4月と5月は色で言うと、柔らかい黄色のイメージ。暦の上ではもうすぐ夏だが、まだ春を感じる。可能性に満ちて温かくて柔らかい春が大好きだ。春と言えば始まりの季節。中学・高校・大学の青春と呼ばれる時を思い出す。

私の場合、中学・高校時代の思い出といえば部活。仲間といっぱいケンカもしたし、メンバーの良い面も悪い面も知っている。とびきり最高！な高校にいた。こう言えることが誇らしい。

したいことならすぐできるけど、しなくちゃならないことだと根性がある。「根性が10倍になりますように」と願っていた受験の頃。2週間で英単語300個覚えたり、時には孤独を感じたり、模試の前は得意科目で負けたくなくて親友とピリピリしたり。でも最後は仲間のお陰で必死に頑張れた。

充実した時間を過ごした大学生活。学科の厳しい試験を一緒に乗り越えてきた仲間と過ごした時間。サークルでは「何かに向かって全力で取り組むってやっぱり気持ちいい！」と実感した。

熱い時間と最高の仲間。ただ楽しいだけでは足りない。泣くほど悔しい！感動するほど楽しい！心地よい疲労感と充実感！本気でやりきった熱い人にしかみえないとっておきの景色。そういう経験をしたことが誇らしいし、仲間がいることが嬉しい。息子と娘にもいつか経験してほしい。

夢中になれる何かを探そう。夢中になれば熱い経験ができる。きっとその側にかげがえのない仲間ができる。それが青春と呼ばれる特別な時間だと思う。

青春の真っ只中にいる生徒の皆。これから熱い時間を過ごせることが羨ましく、そして眩しい。今年も合唱コンクールや中体連・インターハイ、文化祭、部活、受験勉強、その他色々な場面で、夢中になり、熱くなるでしょう。そうして1年を過ごす内にいつの間にか仲間ができるでしょう。その側で応援・サポートできることが嬉しい。そしてこの出会いに感謝します。みなさんが素晴らしい時間を過ごせるよう心から願っています。



🌀 5月の行事 🌀

8日(火)～9日(水)	中1宿泊研修
10日(木)	歯科検診
12日(土)	総合 学校見学会①
16日(水)～18日(金)	第1回定期試験(中学は17日まで 高校は18日まで)
19日(土)	授業参観(半日)、基礎小論模試(希望者)
23日(水)	職員会議(16:20 完全下校)
25日(金)～27日(日)	高校総体(自転車競技 12日、13日)
28日(月)	教育実習生受け入れ(～6月17日まで)
30日(水)	小6高2交流会

※5/17(水)に予定していた小中交流部活紹介は、6/20(水)に変更します。

生徒の頑張り🏁

第5回 カヌチャゴルフクラブ ジュニア学生マッチプレー 選手権大会

男子の部 3位 高1 島袋 朝龍

女子の部 3位 中3 高里 由貴子

平成30年度 全国吟詠コンクール 沖縄県大会

少年の部 優勝 中2 榮 宥貴子

第69回 沖縄陸上競技選手権大会

円盤投 1位 高2 藤原 孝史朗

砲丸投 1位 高2 藤原 孝史朗